資料４

消費者への標準化知識の普及策等取組み

平成２４年３月９日
消費者政策特別委員会事務局

標準化セミナーによる消費者への普及・啓発

平成23年度は、以下の（ア）入門編、（イ）基礎・応用編の２種類のセミナーに加え、（ウ）消費者団体の幹部向けセミナー、意見交換会を実施。その開催状況は以下のとおり。

(ア)入門編：一般消費者に対する標準化の普及・啓発を図るためのセミナー。今年度は、説明資料の見直しや説明方法を工夫するなど、参加者が標準化への関心を高める工夫や、また、消費者団体自らが特定のテーマや製品等に関して調査検討を行いセミナーで発表、討議する等の取り組みを行った。

(イ)基礎・応用編：消費者の身の回りの問題等に対し、具体的な標準化テーマの提案ができ、加えて、消費者代表としてJIS原案作成委員会に参画できる人材を育成するためのセミナー。今年度は、消費者代表として、消費者の安全、利益に資する意見をいかに規格に反映させるかについて、講演及びグループワークを行った。

（ウ）消費者団体の幹部向けセミナー、意見交換会：消費者への標準化知識の普及・啓発機会のさらなる拡大と、消費者の声を集め、標準化のための動きにつなげる方策を検討するため、消費者団体と連携して実施。

【入門編】

No.	開催日	開催地	主催団体	参加者数
1	平成23年9月7日	埼玉県さいたま市浦和区	全国地域婦人団体連絡会議	215名
2	平成23年10月27日	東京都八丈島八丈町	主婦連合会	72名
3	平成23年11月8日	奈良県御所市	全国地域婦人団体連絡会議	65名
4	平成23年11月19日	東京都千代田区	(財)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会	71名
5	平成23年11月25日	鹿児島県出水市	主婦連合会	19名
6	平成23年11月28日	石川県金沢市三社町	全国地域婦人団体連絡会議	50名
7	平成23年12月4日	愛媛県上浮穴郡久万高原町	全国地域婦人団体連絡会議	100名
8	平成23年12月9日	栃木県宇都宮市中央	全国地域婦人団体連絡会議	85名
9	平成23年12月11日	大阪府大阪市中央区	(財)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会	42名
10	平成24年1月11日	山口県山口市湯田温泉	全国地域婦人団体連絡会議	56名
11	平成24年1月18日	大分県国東市国見町	全国地域婦人団体連絡会議	106名
12	平成24年2月22日	東京都新宿区	主婦連合会	19名

【基礎・応用編】

No.	開催日	開催地	主催団体	参加者数
1	平成24年3月3日	東京都千代田区	三菱総合研究所	19名

【消費者団体の幹部向けセミナー、意見交換会】

No.	開催日	開催地	主催団体	参加者数
1	平成23年12月15日	埼玉県比企郡嵐山町	全国地域婦人団体連絡会議	94名
2	平成24年2月7日	東京都目黒区	消費生活相談員（(財)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会所属）と経済産業省、三菱総合研究所による意見交換	7人

【別添資料】平成23年度標準化セミナー入門編参加者アンケート集計結果

［参考：過去のセミナー開催状況］

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
入門セミナー	2カ所 （東京、福岡）	11カ所	11カ所	12カ所
実践セミナー	1カ所 （名古屋）	基礎編:2カ所 応用編:1カ所	基礎･応用編:1カ所 （東京）	基礎･応用編:1カ所 （東京）
トレーナー研修	1カ所 （東京）	－	－	－
消費者団体幹部セミナー、意見交換	－	－	－	2カ所

（備考）入門セミナー：標準化に関心をもつ消費者を増やす目的で、標準化の基礎知識を主としたもの。
実践セミナー：JIS原案作成委員会等に参加するため、標準化の基礎知識及び模擬的な規格作成を体験するもの。
トレーナー研修：消費者において、上記セミナーを自ら開催することができる人材の育成を目的とするもの。

－ 以上 －

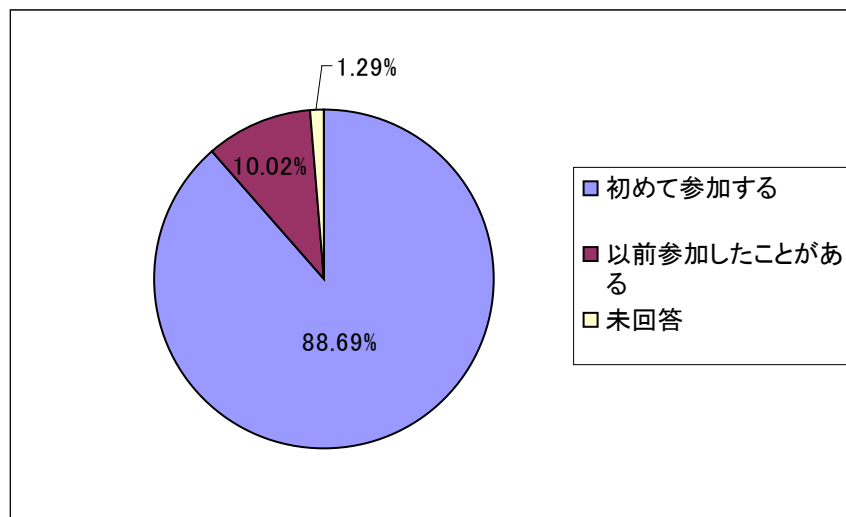
別添資料

平成23年度 標準化セミナー(入門編) 参加者アンケート集計結果概要

－ アンケート回答者総数: 619名 －

Ｑ１　今回より以前に、「標準化」、「規格（ＪＩＳ，ＩＳＯ等）」などをテーマにした勉強会、セミナー等に参加したことがありますか？

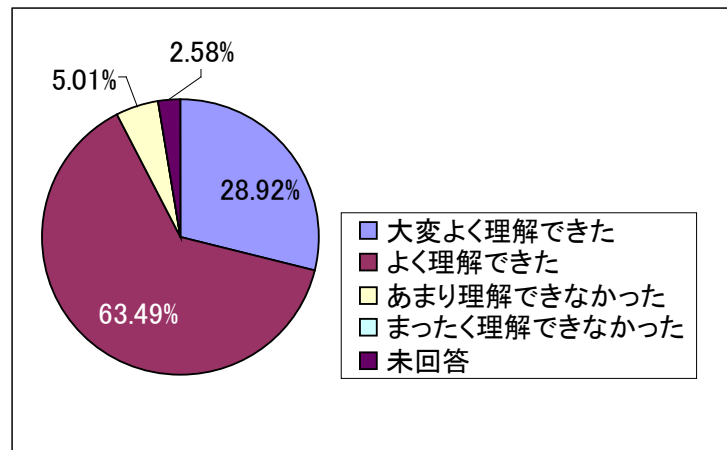
・初めて参加する人が約９割であった。

初めて参加する 88.69%
以前参加したことがある 10.02%
未回答 1.29%

・以前参加したことのある人が参加したセミナー等は以下の通り。

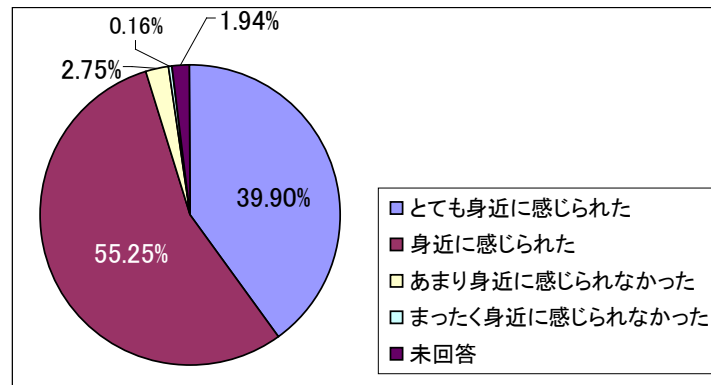
消費者の標準化入門セミナー（＝本事業関連）　１１件
ＪＩＳの研修会　４件
ＮＡＣＳのセミナー　３件
IS09000やIS014000のセミナー　３件
その他　１３件
- カセットコンロの正しい使い方
- 安全セミナー
- 宇都宮ドクターの講演（うつ）
- 宇都宮市消費者団体セミナー
- 幹部研修
- 子ども服、社告
- 消費者安全セミナー
- 消費者大会
- 経済産業省関係の商品規格に関するセミナー
- 品質管理と標準化セミナー
- 暮らしの中の節約術（電気製品）

Ｑ２　標準化についての理解は深まりましたか？

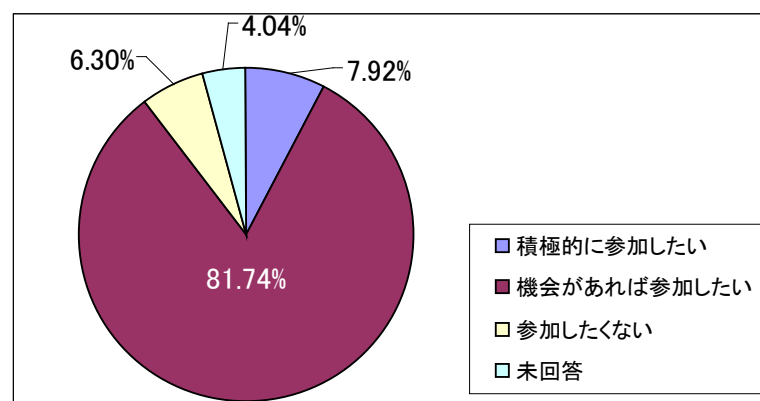
・「大変よく理解できた」「よく理解できた」があわせて９割以上であった。

2.58%
5.01%
28.92%
63.49%
大変よく理解できた
よく理解できた
あまり理解できなかった
まったく理解できなかった
未回答

Ｑ３　標準化・規格について、身近に感じることが出来ましたか？

・「とても身近に感じられた」「身近に感じられた」があわせて９割以上であった。

0.16%
1.94%
2.75%
39.90%
55.25%
とても身近に感じられた
身近に感じられた
あまり身近に感じられなかった
まったく身近に感じられなかった
未回答

Ｑ４　今後、規格作りの活動に参加していきたいと思いましたか？

・「積極的に参加したい」が８％、「機会があれば参加したい」が８割であった。

4.04%
6.30%
7.92%
81.74%
積極的に参加したい
機会があれば参加したい
参加したくない
未回答

Ｑ５　消費者の視点から、今後、標準化に取り組んでほしい、または改善してほしいと考える製品は何でしょうか？

・「携帯電話の充電器」がトップに挙げられた。次いで、「掃除機」「トイレ」「衣服」等である。

・掃除機は紙パックの互換性、トイレはレバーの位置がわかりにくいので統一してほしいという指摘、衣服はメーカーによってサイズが違うという指摘が多い。

携帯電話の充電器	74
掃除機	44
トイレ	30
衣服	24
テレビ	21
パソコン	21
携帯電話（充電器以外）	18
電子レンジ	16
蛇口	13
取扱説明書	12
靴	11
DVDプレーヤ	10
エアコン	9
ガスこんろ	9
ドア	9
洗濯機	8
温水便座	8
鉄道等のICカード	8
乳幼児用品	8
オーディオプレーヤ	7
電球・蛍光灯器具	7
上記以外の電気製品	7
洗濯乾燥機	6
階段	6
布団・カーペット	5
調理器具	5
電気ポット	4
郵便受け	4
消費者用警告図記号	4
上記以外の日用品	4
冷蔵庫	3
トースター	3

照明器具	3
電気こたつ	3
乾電池	3
傘	3
縁石	3
エレベーター	3
その他社会基盤	3
配線器具	2
メガネ	2
カーテン	2
玩具	2
工具、給油ポンプ	2
時計	2
荷物用カート	2
子供用遊具	2
ﾘｻｲｸﾙ品回収設備	2
食器洗い機	1
電気カーペット	1
除湿・加湿器	1
電動工具	1
マッサージチェア	1
ドライヤー	1
ビニール手袋	1
使いすてかいろ	1
ライター	1
運動用具	1
いす	1
ベッド	1
計量器具	1
エスカレータ	1
スロープ	1

参加者属性

〇性別　女性93.8％　男性6.2％

〇年齢別　20代0.7％、30代3.4％、40代6.2％、50代16.1％、60代39.0％、70代以上34.7％

〇同居する未成年のお子様の人数

いない70.4％、1人15.0％、2人9.4％、3人5.1％

Ｑ５の具体的な意見

・以下のような意見が寄せられた（規格化の観点は回答意見そのまま）

製品名	標準化に取り組んでほしい、または改善してほしい内容	規格化の観点
エアコン	テレビのリモコンには各社共通があり、エアコンも考えて欲しい。	安全性の確保
	リモコン操作を統一して欲しい	安全性の確保
	機種によって違いがある。スイッチのON/OFFが統一されていないものがある。液晶型のリモコンは、ボタンの使い方が細かすぎて、見にくい)	製品間の互換性、サイズの統一
	プラグの差込みが違う(家の高いところにあるので、雷の時など、プラグを抜く時に不便)	
掃除機	高齢者に対応できる重量について、もう少し軽量化に取り組んで欲しい。 取扱いも手首の負担が大きくなってくる。	高齢者・障害者の対応
	フィルターを統一していただけたらと思います。	製品間の互換性、サイズの統一
	掃除機のゴミの吸い込みが、メーカーによって違うようです。	製品間の互換性、サイズの統一
	電源コードの統一化。掃除機の電源コードの加熱が激しい。安全性を確かめたい。	品質の確保
	本体とコードを切り離した製品に改良して欲しい。コードの故障により、本体まで使えなくなるのは不経済。	安全性の確保
掃除機のホース	ホースや隙間ノズルがどれでも合うといいなと思います。後で買った他社のものに使った時不便でした。	
	モーターは傷みにくいので、傷みやすいホースのみを変えたい。	製品間の互換性、サイズの統一
	蛇腹部分が故障しやすいので、どの機種でも合えば再利用の可能性もできるのではないかと思う。メーカー取り寄せにすると高価格になる。	高齢者・障害者の対応
掃除機ごみパック	ごみパックをメーカーに関係なく使用できるようにして欲しい。	製品間の互換性、サイズの統一
	中に入れるゴミ袋を、できれば純正でなくても、市販のものでも使えたら良い。	
	・どの機種でも、同じゴミ袋の出し入れ方法、統一したゴミ袋など。 ・音が静かにできるとよい。	高齢者・障害者の対応
斜めドラム式自動洗濯機	洗剤が1/3になったり、柔軟剤のエコ量の商品が洗濯機の性能にマッチしているのかわからない。	
	洗濯が回りだすと、入れようと思ってもフタが開かないので便利が悪いと思う。	安全性の確保
洗濯機	機内のカビ	
	槽内のゴミ取り袋が同一であるとよい。(せめてメーカーで同じ。)破損した場合、古いのはメーカーにもない時もある。	製品間の互換性、サイズの統一
洗濯機の表示板	いろんな洗濯の仕方が表示されていますが、簡単にしてほしい。	高齢者・障害者の対応
洗濯乾燥機	カビ臭や黒かびなどで困っています。どれ位の時間で、カビ取り剤を使用するのか？	安全性の確保
	我が家の乾燥機は15年前に購入したもので古いのですが、綿類の衣類を乾燥すると小さめになってしまいます。「メーカーによっては大丈夫」という声を聞きますが。「ガスの乾燥機は割りに良い」と言いますが、標準化は難しいと思いますが。	製品間の互換性、サイズの統一
	新しく買い換えたらボタンが余りにも多くて、洗濯するのにどのボタンを押したらよいのかわからなく、面倒なので自分では洗濯しなくなりました。	
電子レンジ	500Wと600Wの統一。レンジの時間、調理方法、時間等を統一する。 高齢者の人にもわかる説明書が欲しいです。	
電子レンジと組み合わせて使う調理器などの付属品(最近の例だと、シリコンスチーマーやレンジで温めるカイロなど)	・安全に使うために、何に注意しなくてはいけないか、何で使ってはいけないか、使い方の表示項目や、それを満たしているかの確認試験方法などを決めて欲しい。 ①500W、600Wどちらでも同じように使えるか。 ②水を入れる必要はあるか、入れる量は？ ③蓋はピッタリ閉めて良いのか、それとも隙間を空けるべきか？ ④どういうことをすると燃えるか　など。	安全性の確保
オーブントースター	使った後、外側が冷めるまで危険だと思いました。外側の素材に熱伝導率などの規格はあるのでしょうか。	安全性の確保
	受け皿が簡単に洗えるもの。	製品間の互換性、サイズの統一
電気ポット	電気ポットのコンセントを同じにして欲しい。マグネットのところが合わない。	製品間の互換性、サイズの統一
食器洗い機	決まった洗剤を使わないと故障の原因に。どのメーカーでも使えないとおかしい。	製品間の互換性、サイズの統一
ガスコンロ	IHコンロの魚焼きトビラについているパッキン(ゴム)がむるい。	製品間の互換性、サイズの統一
	ホームセンターでガスコンロを買ったが、ホースが合わず、ガス販売店で直してもらった。	製品間の互換性、サイズの統一
	メーカーによって点火スイッチのレバーのON/OFFの方向が左右逆で混乱し、危ない。	安全性の確保
カセットコンロ	点火方法、ボンベの取替え、汎用性、表示方法(表示基準)、保存方法など	製品間の互換性、サイズの統一
LED	価格がもっと安くなればいいと思う。	環境・省エネルギー性・省資源
テレビのリモコン	ケーブル、BS,地デジが簡単に操作できるようになれば、子供も高齢者も使いやすい。	高齢者・障害者の対応
	テレビのリモコンがメーカーによって違いすぎる。基本的なことは同じにして欲しい。	製品間の互換性、サイズの統一
	リモコンにタイマーをつけて欲しい。	環境・省エネルギー性・省資源
液晶テレビ	アナログテレビの時は、テレビが熱くなったように感じられませんでしたが、今のテレビは近くに寄るとかなり熱いです。部屋が暑くなるので省エネにならない。	環境・省エネルギー性・省資源
	ケーブルテレビに接続した際に、リモコンがケーブルテレビ会社と東芝製のリモコンの両方を使分けの必要がある。	
	音量がメーカーで違うので、一定になれば。	製品間の互換性、サイズの統一
	転倒しにくい足(底面の形状)にすることで、地震対応、安定性の確保	安全性の確保
録画テレビ	メディアに保存したい場合、同一メーカーのレコーダーでないとムーブできない。他のメーカーとの互換性が進むとありがたいです。	製品間の互換性、サイズの統一
DVD,ブルーレイなど	互換性もないし、使い方にも統一性がない。	製品間の互換性、サイズの統一
	ブルーレイとの違いがはっきりしない。単に"きれい"だけでは？	製品間の互換性、サイズの統一
	音楽用、録音用とかいろいろあって、ややこしい。	製品間の互換性、サイズの統一
デジタルテレビのDVDレコーダー	リモコンを互換性のあるものにして欲しい。	高齢者・障害者の対応
ブルーレイレコーダー	ブルーレイのレコーダーではDVDの録画ができず、DVDプレーヤーではブルーレイの再生ができない。	製品間の互換性、サイズの統一
	リモコンが複雑で使いこなせない。	製品間の互換性、サイズの統一

（続き）

製品名	標準化に取り組んでほしい、または改善してほしい内容	規格化の観点
パソコン	素人、個人用と専門家用の区別で、説明書に記載して欲しい。パソコン使用法の専門用語は日本語で作製表示が望ましい。	製品間の互換性、サイズの統一
	同メーカーのパソコンに買い換えましたが、接続してからの流れが少し変わって、資料作りに必要なボタンが中々見つからず、時間ばかりかかってしまった。（使用説明書も内蔵されていて分かりづらい）	高齢者・障害者の対応
	年配者にはとても大変で、何とかとりかかりたいが、よい方法はないか？説明を読んでいるうちに、余計に分からなくなってくるので、テープで説明なり図型などは？	高齢者・障害者の対応
	文字の大きさ、種類（なるべく大きく。各製品が同じ文字や印が使いやすいのでは。）	高齢者・障害者の対応
	様々な種類があるので、機能の表示を統一して、使い方を同じにして欲しい。	製品間の互換性、サイズの統一
WindowsPCとMac	ソフトの互換性と操作の互換性	製品間の互換性、サイズの統一
ワード、エクセル	同一メーカーなのに、製品が標準化されていない。	製品間の互換性、サイズの統一
パソコンのプリンター	プリンターインクとファックスのリボン等を統一にして欲しい。	品質の確保
	各メーカーとの互換性と安全性。高齢社会にも対応してもらえるもの。	製品間の互換性、サイズの統一
CDラジカセ	同じCDでも、再生できるラジカセとできないものがある。	製品間の互換性、サイズの統一
IPodの充電器	本体を買い替える度に、携帯電話と同じようにいくつもたまってしまうので不経済。	環境・省エネルギー性・省資源
オーディオプレーヤー	使いこなせない。取扱説明書はしっかりしているが理解できない。全メーカー統一を。	製品間の互換性、サイズの統一
ステレオ、カーオーディオ	操作方法とそれをするスイッチをわかり易く、一定化して欲しい。	安全性の確保
携帯電話の充電器	機種が違ったり、他メーカーになると使えない。どこの機種でも使えるようにして、続けて使用するようにして欲しい。	製品間の互換性、サイズの統一
	電気使用量1日KWオーバーの時、突然切れるのではなく、ブザーが鳴る仕組みをブレーカーのそばに付ける設備があれば。	製品間の互換性、サイズの統一
	通信会社により充電の形状が異なっているので、標準化して欲しい。災害時に充電する時に、様々な形状のものが必要なのは不便。	製品間の互換性、サイズの統一
	携帯電話を買い換えるたびに充電器も違い、コードのソケットも機種により違う。世界標準で統一されると理想的だが、せめて日本の国内で交流から電話に充電する際のソケット口の形が統一されていると便利である。また、省資源にも繋がる。	
携帯電話	機種によって使用の仕方が異なるので、統一して欲しい。	製品間の互換性、サイズの統一
	携帯電話そのものというよりは、歩行中の使用の問題について。例えば、エスカレーターや階段で、移動中に携帯電話の使用などの危険性。移動中にはcall phoneのセンサーが反応して、使用できなくなるとかが必要では。	安全性の確保
	高齢者にとっては、機能が多すぎる。携帯電話だけのもあってよい。写真やその他いろいろあるのも便利だが、必要ない人もいる。	製品間の互換性、サイズの統一
	携帯電話で写メールを送ったり、送られたりする場合、メーカーが違ったり、機種が違うと送ることができない。	製品間の互換性、サイズの統一
携帯電話の電波	・山の中で使えない。 ・目の前に他社の電波塔があるのに使えない。	
電気コタツ	スイッチがコタツの下にあるので、消しやすいところにつけて欲しい。	
	今の差し込みプラグと昔使用していたプラグが合わなかった。差し込みプラグが壊れたり、紛失した時に、他のこたつで代用できるし、粗末にならずに良い。	製品間の互換性、サイズの統一
コード	電化製品のコードの長短です。また、コンセントが電化により色がついている又は名前が書けたら、何のコード化わかり易く、ほこり具合がわかり、そのコンセントは気をつける。最近は、沢山接続できるタブがあるため、黒やグレーばかりでは、わかりずらい。	
温水便座	水を流す箇所の表示	製品間の互換性、サイズの統一
	節水を謳っているが、温水が出るまでの時間、量、パワーに不満を感じる。	製品間の互換性、サイズの統一
LED電球	各社の表示を一本化	製品間の互換性、サイズの統一
スタンド用電球	枕元用スタンドの電球のソケットを10W、20W、又は60Wでも同じ大きさにして欲しい。30Wでは熱くなって危険なので、10W電球を求めたが、ソケットが合わず使えないので困っています。標準化で30Wの大きさのソケットと同じ規格にして欲しい。	安全性の確保
照明器具等	種類が多すぎるので、標準化によって整理して欲しい。	製品間の互換性、サイズの統一
省エネタイプ蛍光灯	省エネタイプ蛍光灯（細い蛍光管2本）を新しく取り付けたが、省エネにするには紐を2回引っ張ると、少しは暗くなったのかなという位です。蛍光管は1本消して1本だけにすることは出来ないので、昔のように1本、2本と決めて付けられるようになればよい。	高齢者・障害者の対応
乾電池	乾電池の使用可能な電気量の残量を表示できないか？乾電池の取替えに辺り、使用している電池と保管している電池（新しく取り替える電池）の電気量の残量がわからなず不便。	
	単1～5まであるので、3種類位になると助かります。	高齢者・障害者の対応
ICOCA、SUICAなど	全国どこでも使用できるように。 コンビニ等使用できない県が無い様、全て共通にと願っています。	製品間の互換性、サイズの統一
	様々な発行元によりルールが違う。JR西のICOCAは残高ゼロでも乗車できるが、Suicaは初乗りの残額がないと改札が通れない。JR東海や北海道のICで、首都圏の在来グリーン車チケットをIC購入できるが、LCOCAはできない。バスに乗れる地域と種類の組み合わせが複雑。1枚で何とかできればうれしい。（複数パスケースに入れると、エラーや料金の二重徴収もある）	
デジタルカメラ	カメラの記録カード（SDカード）やチップの互換性がないので、自分のカードを他人のカメラで使用できない。使用できるようにして欲しい。	製品間の互換性、サイズの統一
部屋の照明のスイッチ	会議室の部屋の照明を部分的に消す時、赤が付いている状態、緑が消えている状態だと思うが、違う場合もあるようで、急いでいる時混乱する。	
ジーンズ	外国人と骨格が違うので難しいところですが、サイズがすぐわかるようになれば。	製品間の互換性、サイズの統一
衣服	サイズが会社によって違うので、同じにして欲しい。	製品間の互換性、サイズの統一
高齢者用衣服	動作の鈍い高齢者への安全配慮	高齢者・障害者の対応
子供服	首周りの紐などに関する規制	安全性の確保
ベビー・幼児用靴、介護用靴	底すべり耐性についての標準（滑らなければ良いわけではないはず。止まりすぎも事故に繋がる。効果的な試験法や数値の標準化を希望します。現状の試験機関の滑り抵抗試験が実使用のすべりによる危険に対応していない。）	安全性の確保

（続き）

製品名	標準化に取り組んでほしい、または改善してほしい内容	規格化の観点
靴	メーカーによりサイズが違うので困るときがある。	製品間の互換性、サイズの統一
	夏用の子供サンダルは、素足で履くため外傷を受けやすい。歩いたり、走ったり、滑り台で滑ったりすることを考慮したサンダルであって欲しい。	高齢者・障害者の対応
	各メーカーで、パンプス、スニーカーのサイズが違うので、同じにしていただきたいです。	
	靴底が外れるものが多い。革製品が長持ちしない。	環境・省エネルギー性・省資源
	ヨーロッパ、アメリカ、日本でサイズ表記が違う。足の形は欧米と日本では違うが、最近では欧米の靴を買う機会が増え、また、ネット通販で買うこともある。規格が統一されれば、今より安心して欧米の靴が買える。	製品間の互換性、サイズの統一
障害者（足に軽い不具合のあるケースを含む）用の靴	医学的に安全性を考慮された製品であることを示すマークの付与。 規格化することにより、サイズ・デザインの多様な製品が広く流通することを希望。	高齢者・障害者の対応
反射材入り安全靴	靴の大きさ（長さ、幅）をきっちりと決めて欲しい。交通安全の反射材入り安全靴をカタログ注文しましたが、関係者に回覧した後にメーカーから1サイズ大きめのサイズを記入して欲しいと言われ、各人に確認の連絡をして大変でした。	製品間の互換性、サイズの統一
メガネ	視力の規格化（特に老眼鏡）	製品間の互換性、サイズの統一
傘	折りたたみ傘、長傘でも「部品がない」と修理を断られる。（すぐ骨が壊れて使えなくなる。）	製品間の互換性、サイズの統一
布団	寸法	製品間の互換性、サイズの統一
布団・カーペット	カーペット等サイズ違いを買ってしまう。日本間、洋間の違い。障子紙等も寸法が分かりにくい。	製品間の互換性、サイズの統一
フライパン	テフロン加工、良質、悪質いろいろある。値段の問題でもない。	品質の確保
圧力鍋	ふたの圧力のかけ方、ふたを開けてよい時間など不安がありそう。なるべく仕組みが簡単なやさしいものを選びたい。	安全性の確保
調理器具	高齢者、障害者対応されるように簡単にして欲しい。	高齢者・障害者の対応
使い捨てカイロ	値段の安いものとかメーカーによって、保温時間が違う。短時間で温かさがなくなる。	安全性の確保
アパレル雑貨品	紐付属、接着付属、縫い付け付属、後加工機能性（抗菌加工など）、乳幼児には検討して欲しい。まずは標準化。あくまでも国際標準として欲しい。	安全性の確保
紙おむつやパンツ型おむつ	メーカーによって、微妙に大きさや使い勝手が異なるので、「サイズ」で選んでも不具合が生じて困る。	製品間の互換性、サイズの統一
乳幼児用品	とにかく安全性	安全性の確保
	ガイド50のようなJIS規格がないと伺ったので。	安全性の確保
	どうしても口に入れることが多いので、着色をより安全にして欲しい。	安全性の確保
	子供の安全について、日本ももっと対応を進めて欲しい。	安全性の確保
サッシ	レバーを上げるとロックされるが、他のメーカーは下げるとロックされるので標準化を。	安全性の確保
スイッチを押して開くタイプのドア	スイッチを押して開けるタイプだということを、老人でもすぐわかる様、表示を大きくするとかの工夫をしていただきたい。	高齢者・障害者の対応
ドアノブ	ドアノブを下げると開くものが多いと思いますが、上げると開くものはなくして欲しいです。	製品間の互換性、サイズの統一
	ドアノブ内側のつまみの機能（鍵のかけ方）が、メーカーによって全く逆。防犯上からも一緒にして欲しい。	安全性の確保
自動ドア	ドアにとってがあったので持ったら、自動で開き、体のバランスを崩したことがある。見えるところにわかり易く「自動ドア」の記載があったらよいと思う。（とっては、電源を切った時主導で開きやすくするためか？）	高齢者・障害者の対応
郵便受け	家の壁に取り付ける郵便受けですが、書類がA4サイズが多くある中、郵便受け口がA4サイズを折らずに入るものがない。	製品間の互換性、サイズの統一
蛇口	蛇口とホースの口が合わない。	製品間の互換性、サイズの統一
	転居した際、浄水器が水道の蛇口と合わない。蛇口を統一したらよいと思う。	製品間の互換性、サイズの統一
	「出る」「止まる」の共通性	高齢者・障害者の対応
	「子供の家の蛇口は下げる」、「家のは上げる」時々まごつきます。災害があった時、水の出しっぱなしを防ぐためにも、標準化したほうがよろしいのではないでしょうか。	安全性の確保
	共同浴場でのシャワー、カランの取扱い部位を統一して欲しい（捻る、押すなど）。特に高齢者に理解できるように、簡単に温度調節の方も単位を見やすいように。	高齢者・障害者の対応
	お風呂にある物で、横倒しでシャワーとストレートに切替えができる物と、前後に引く押すの物があり、横倒しにして欲しい高齢者は力が無いので、頭に水や湯をかぶることがある。	安全性の確保
一般家具・福祉用具に使用するいす	耐荷重もしくは使用者の体重について、証明できる規格を作成して欲しい。	安全性の確保
ベッドのスプリング	値段と機能、耐久性の相関が不明で、選択するときに困る。	品質の確保
時計	年月日、曜日、時分の修正の場合、もっと簡単にできる操作に。	安全性の確保
ほとんどの製品	PL法対策として説明がくどくどして、読みにくい。	安全性の確保
取扱説明書	メーカーにより表示内容や方法がまちまちで、本当に注意すべき事柄や使い方がわかりにくい。標準化により、取扱説明書を消費者もより積極的に利用すると思うから。（読みにくい、字が小さい、意味がわかりにくい、探しにくい等の解消を期待）	安全性の確保
	説明文が高齢者には対応するのが難しい。文章が長く、最初から読んでも最後までいけぬように感じます。もっと簡単にわかり易いものにしてください。	高齢者・障害者の対応
電化製品の取扱説明書など	事故が発生した場合の責任問題を考慮してか、細かいことまで書かれている。（常識の範囲内だと思うことまで）→読むのが煩わしいから殆ど見ない。→これでは意味がない。 廃棄や点検のことも含めて、もっと要点をわかりやすく記載して欲しい。文字の大きさ、色（白内障の老人には赤字は見にくい）	
食品（菓子など）	子供にもわかるものにして欲しい。	
	安全性に関して最低項目を標準化して欲しい。	品質の確保
計量カップ	各種のカップが出回っていますが、JISマークの付いたものが少ないように思います。正確さを重視した計量カップが欲しいです。	高齢者・障害者の対応
キックスケーター	本体と持ち手がとれて転倒したというケースを耳にした。緩んだらネジを締めるものだが、それを消費者に知らせる表示や、そういう製品を販売してよいのかなどの検討を。	安全性の確保
安全かみそりにのホルダーと替刃	会社により規格が異なるため、店頭で替え刃を買ってきたら、家にあるホルダーにはまらなくて困るケースが多い。同じ会社でも刃の枚数でホルダーが異なる。統一してほしい。	製品間の互換性、サイズの統一

（続き）

製品名	標準化に取り組んでほしい、または改善してほしい内容	規格化の観点
縁石	道路より歩道に上がる時にある段差（自転車や車椅子で上がる時、少しの段差でも転びやすい）の改善	
エスカレーター	転倒しても怪我をしにくい設計	安全性の確保
エレベーター	エレベーター内にある扉開閉表示が左右まちまち。	高齢者・障害者の対応
	メーカーによって安全性の低いものがある。点検方法、調整、部品などがまちまちで、メンテナンス業者がそのメーカーに慣れていないと、きちんと点検できないことがある。	
歩道	歩道に草が生えていたり、ガタガタしている所があり、車椅子が通りにくい。	環境・省エネルギー性・省資源
階段	階段、石段は斜度や広さ狭さも様々であり、上り下りしやすい階段に標準化して欲しい。	高齢者・障害者の対応
	高齢化に向けた安全の規格化が必要。階段の幅、高さが違うことで転倒が起こる。	安全性の確保
利用者が限られない場所の階段や床	滑りにくくするための標準化	
トイレのウォシュレット	水の出る向き（角度）がメーカーによって違い、衣服を濡らしてしまったりする。家庭内だけでなく、公共施設でも普及している。注意書きがある場合があり、苦情があるのではないかと思う。	製品間の互換性、サイズの統一
公共のトイレ	個室トイレ内の配置を統一して欲しい。特に流すためのボタンやレバーが非常にわかりづらい。	高齢者・障害者の対応
公衆トイレ	手洗いの水は、自動で出るようにして欲しい。 便座のフタは必要ないのではないかと思います。	安全性の確保
自動水流式トイレ	自動で水が流れるのは良いのですが、水がたまるところが広くて、例えば血便とかをチェックできない。また、検便の時など一度水流が止まるように出来ないか。	高齢者・障害者の対応
多機能トイレ	トイレにより、センサーの位置が違ったり、ボタンのマークが違っていたり、どこを押していいかわからない場合がある。貼紙をしているところもあるので、製品自体にわかりやすく示して欲しい。	高齢者・障害者の対応
スーパーなどにある一般的なカート	下段に子供が乗れてしまうようなスペースや形状は、乗れないように工夫が欲しいです。それでなくても、子供が座るスペースも、もう少し安全な方が良いと思います。	安全性の確保
ブランコや滑り台など	もう既に決められているのかどうかまでは把握してませんが、ブランコの吊り下げの長さや座面の種類、滑り台の長さ・高さ	安全性の確保
家庭ごみの分別方法	償却設備や処理場の性能などの理由で、各自治体でゴミ分別法が異なる。全国的に統一するべきではないか。	環境・省エネルギー性・省資源
その他	①ソーシャル・プロダクト　 社会的消費を促進する。 ②寄付の仕組み　 標準化、認証により寄付を透明化する。	環境・省エネルギー性・省資源